

急性虫垂炎クリニカルパス

様

	手術後	1日目 /	2日目 /	3日目 /	4日目 (退院日)
観察	適宜、血圧・熱・脈を測ります。 右記の点で観察をします。 	・吐き気・腹満感がないか？ ・傷からの出血がないか？ ・呼吸に問題がないか？ ・発熱・発赤・腫脹・圧痛など傷の感染は起こっていないか？			
安静	ベッドの上で過ごします。 	看護師と一緒に歩いた後、問題がなければ病棟内を自由に歩けます。 	特に制限はありません。 		
食事・栄養		医師の指示後、朝より水が飲めるようになります。 	医師の指示後、朝より流動食が始まります。昼は5分粥食、夕は全粥食です。 	朝より普通の食事が食べられます。 	
清潔		体を拭きます。 	シャワーに行けます。 		
排泄	麻酔がきれるまでベッド上で行います。 * 帰室後6時間排尿がなければ一時的に管を入れて排尿します。	トイレへ行けます。 			
診察処置		手術中に背中から痛み止めのためのチューブが入ります。術後2日目頃に抜けます。			傷の抜糸は外来で行います。 
検査		血液検査をします。(1~4病日の間) 			
薬物療法	2日目まで点滴が4本と抗生剤が入ります。2日目に点滴が抜けます。 * 鎮痛剤・吐き気どめ、解熱剤・睡眠薬などを適宜使えます。 看護師に相談してください。 				
説明指導 退院計画	手術が終わった頃、医師より手術結果について家族に説明します。 				退院後の生活について心配なことは、看護師に確認してください。 
目標	1. 必要な観察、処置が受けられ、苦痛症状がコントロールされる。 2. 出血や縫合不全を起こさない。				3. 合併症がない。 4. 退院後の生活のイメージができる。

症状・経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。

2005年9月 (2017年11月改訂)パス委員会承認 聖隷浜松病院 A5 病棟